

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	
教科書	人見勝人「入門編生産システム工学」共立出版
補助教材等	
学習上の留意点	
用語が多く、難解であるため授業開始前には対象範囲を読み込んでおくことを求めます	
担当教員からのメッセージ	
生産とはただ単に人の手を加えることで物の形を変えるというだけでなく、人々の生活に役に立つモノに変える行為である、というように生産を人間社会に必要な行為と捉え、その意味を考える目線が必要です。本科目ではシステムとして捉えるという目線を通じ、生産活動を理解してもらうことを目的としています。	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス	本講義の目的と概要が理解できる	テキストのまえがき、あとがきを読んで、テキストの目的を理解する
2	生産システム	生産とは何か、その定義が理解できる	テキスト第1章を予習
3		システムとは何か、システムの定義ならびに特徴が理解できる	テキスト第1章を予習
4	生産のプロセス	生産システムにおけるものの流れ、情報の流れについて理解できる	テキスト第2章を予習
5		製品設計、工程計画、レイアウト設計について理解できる	テキスト第2章を予習
6	生産のマネジメントシステム	生産計画、スケジューリングの手法について理解できる	テキスト第3章を予習
7		在庫管理、プロダクションコントロールについて生産システム全体での位置付けが理解できる	テキスト第3章を予習
8	中間試験		
9	生産の価値システム	原価の概念と資金の時間的価値について理解できる	テキスト第4章を予習
10		利益計画、損益分岐解析、設備投資計画について理解できる	テキスト第4章を予習
11	生産の情報システム	コンピュータ統括生産CIMとは何か理解でき、説明ができる	テキスト第5章を予習
12		CAM,CADとは何か、理解でき、概要が説明できる	テキスト第5章を予習
13	生産の社会システム	生産の社会性について理解し、説明できる	テキスト第6章を予習
14		社会的生産システムネットワークについて理解し、説明できる	テキスト第6章を予習
	期末試験		
15	まとめ	期末試験の解説とともに、全体の学習事項のまとめを行い、それを理解できる	
総学習時間数			45 時間
講義			30 時間
自学自習			15 時間